

令和 8 年 1 0 月 7 日実施
「国道 1 号北勢バイパス」等の要望活動について

1. 要望内容

【国道 1 号北勢バイパス】

- 国道 477 号バイパス～国道 1 号(四日市市采女町)の事業推進
- 暫定 2 車線開通区間（三重郡朝日町小向（国道 1 号）～国道 477 号バイパス）の速やかな 4 車線化
- 通常道路予算とは別枠で、必要な予算の満額確保
- 鈴鹿四日市道路(国道 1 号(采女町)～中勢バイパス(鈴鹿市稲生町))の事業推進

【国道 2 3 号鈴鹿四日市道路】

- 鈴鹿四日市道路(国道 1 号(采女町)～中勢バイパス(鈴鹿市稲生町))の事業推進

【近鉄四日市駅・J R 四日市駅周辺整備事業】

- 駅まち空間の再構築や、居心地が良く歩きたくなる魅力的なまちなかの実現に向け、事業が佳境を迎える中での必要な予算の確保・配分
- 都市計画駐車場である中央通り地下駐車場の浸水対策などの機能強化を含む整備に対する支援

【近鉄四日市駅周辺の交通結節点整備（バスタ四日市）】

- バスタ四日市の早期開業に向けた事業の推進
- 四日市市が進める中央通り再編事業と相互に連携した整備への配慮

2. 要 望 先：国土交通省、財務省、三重県選出国會議員等

国土交通省	黒田 昌義	国土交通審議官
	沓掛 敏夫	道路局長
	筒井 祐治	都市局大臣官房技術審議官
財務省	湯山 壮一郎	主計官

3. 要望出席者：北勢バイパス建設促進期成同盟会

四日市市長	森 智広（会長）
鈴鹿市長	末松 則子（副会長）
朝日町長	矢野 純男
鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会	
鈴鹿市長	末松 則子（会長）
四日市市長	森 智広（副会長）
四日市市	四日市市長 森 智広
四日市商工会議所	会頭 小川 謙
鈴鹿商工会議所	会頭 田中 彩子
三重県	四日市建設事務所長 高柳 伸浩
	鈴鹿建設事務所長 大下 賢一

4. 要望時の概要

北勢バイパス建設促進期成同盟会（会長：四日市市長）、鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会（会長：鈴鹿市長）、四日市市長は、7日、国土交通省及び財務省を訪れ、「国道1号北勢バイパス」や「国道23号鈴鹿四日市道路」等の整備促進を目指し、要望活動を実施した。

要望には、森智広四日市市長、末松則子鈴鹿市長、矢野純男朝日町長、小川謙四日市商工会議所会頭、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、高柳伸浩三重県四日市建設事務所長、大下賢一三重県鈴鹿建設事務所長が参加し、国土交通省の黒田昌義国土交通審議官、沓掛敏夫道路局長、筒井祐治都市局大臣官房技術審議官、財務省の湯山壮一郎主計官と面会し要望書を手渡した。

要望は、北勢バイパスや鈴鹿四日市道路の早期事業推進のほか、バスタ四日市や近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺整備事業の推進などを求める内容に及んだ。

まず、北勢バイパスについて、森四日市市長は、「すでに開通した区間ではストック効果が現れており製造品出荷額等が伸びている。経済や生活に必要な道路となるため、未開通区間の力強い整備推進をお願いする。」、矢野朝日町長は、「バイパスの整備が地域の渋滞緩和に大きな効果をもたらすと考えている。今後、4車線化についてもご検討いただくようお願いする。」、小川四日市商工会議所会頭は、「国道1号、23号の慢性的な渋滞解消、巨大地震などへの防災対策は、地域経済の維持や住民生活において必要不可欠であるため、早期完成をお願いしたい。」と要望した。

また、鈴鹿四日市道路について、末松鈴鹿市長は、「国道1号、23号の慢性的な渋滞の解消、四日市港へのアクセス向上に伴う産業の活性化、災害時のリダンダンシーの確保に向け、早期整備をお願いする。」、田中鈴鹿商工会議所会頭は、「北勢地域は県内のものづくりにとって重要な地域であり、そのなかでも鈴鹿四日市道路は地域を繋ぐ重要な道路となる。さらに、鈴鹿亀山道路が繋がることで、経済活動が活性化していくと考えているため早期整備をお願いする。」と要望した。

また、バスタ四日市について、森四日市市長は、「バスタ四日市を中心として、中心市街地の再開発事業を進めているため、引き続きの事業推進をお願いする。」と要望した。

さらに、近鉄四日市駅・JR四日市駅周辺整備事業について、森四日市市長は、「来年度の概成に向け整備を進めているため、引き続きのご支援をお願いする。併せて、大雨により被災した地下駐車場の民間所有部分の取得に向けた動きが正式に始まった。速やかに取得し、国所有部分の復旧に追いつけるよう努めていくため、引き続き、復旧作業についてもご尽力いただきたい。」、小川四日市商工会議所会頭は、「中心市街地だけではなく、地域全体の経済に好影響をもたらすものと期待している。併せて、地下駐車場の早期再開に向け、力強いご支援とご協力をお願いする。」と要望した。

これら要望に続けて、高柳三重県四日市建設事務所長は、「当道路事業は経済の発展と災害に強い県土づくりにおいて非常に重要であると考えている。また、中央通り再編事業は県内全域に波及効果をもたらすと考えている。これらの整備効果が最大限得られるよう、県としても連携して取り組んでいくことから、引き続き、力強いご支援をお願いする。」、大下三重県鈴鹿建設事務所長は、「道路ネットワークの向上により、産業が活性化されると考えている。県としても最大限に連携・協力していくため、引き続き、鈴鹿四日市道路の整備推進をお願いする。」と要望した。

これらの要望を受けて、黒田国土交通審議官からは、「要望件数が増加傾向のなかではあるが、しっかりと予算を確保し、事業が推進するよう取り組んでいく。」と回答があった。

また、沓掛道路局長からは、北勢バイパス及び鈴鹿四日市道路、バスタ四日市の要望に対し、「地域の発展に繋がる事業であり、各事業の必要性を訴えながら財源を確保していきたい。」と回答があった。

また、筒井都市局大臣官房技術審議官からは、近鉄四日市駅・ＪＲ四日市駅周辺整備事業の要望に対し、「本事業は重要かつ他都市の参考となるリーディング的な事業であると認識している。経済界を含めた地元の声が最も重要であると考えており、事業の重要性に応じて、関係自治体と連携を図りながら予算の確保に向け取り組んでいきたい。」と回答があった。

また、湯山主計官からは、「要望を受け、各事業の必要性を認識した。各事業の必要性、持続可能なまちづくりの視点を踏まえ前向きに取り組んでいきたい。」と回答があった。

なお、本要望活動には、川崎ひでと衆議院議員が同席し、各事業の必要性を強く訴えた。

今回の要望では、三重県選出等の国会議員に対しても、要望書を手渡した。

○黒田国土交通審議官



左から、川崎ひとと衆議院議員、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、森智広四日市市長、黒田昌義国土交通審議官、末松則子鈴鹿市長、小川謙四日市商工会議所会頭、矢野純男朝日町長

○沓掛道路局長



左から、大下賢一三重県鈴鹿建設事務所長、小川謙四日市商工会議所会頭、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、末松則子鈴鹿市長、沓掛敏夫道路局長、森智広四日市市長、矢野純男朝日町長、高柳伸浩三重県四日市建設事務所長

○筒井都市局大臣官房技術審議官



左から、小川謙四日市商工会議所会頭、筒井祐治都市局大臣官房技術審議官、森智広四日市市長、高柳伸浩三重県四日市建設事務所長

○湯山主計官



左から、高柳伸浩三重県四日市建設事務所長、田中彩子鈴鹿商工会議所会頭、末松則子鈴鹿市長、湯山壮一郎主計官、森智広四日市市長、矢野純男朝日町長、小川謙四日市商工会議所会頭、大下賢一三重県鈴鹿建設事務所長